

事業実績書

1 事業名

竹林のスコレー、倉敷穂井田竹灯籠まつりプロジェクト

2 実施期間

令和 6 年 4 月 2 6 日 から 令和 7 年 2 月 2 8 日

3 事業内容

① 事業の目的・概要



当法人が運営しているオルタナティブスクール「竹林のスコレー」がある倉敷市玉島陶の穂井田地区は、一般的な中山間地域同様、過疎化と高齢化が進んでいる。放置された田畑や竹林が多く、耕作放棄地、荒地となっている。特に竹林は、強風や台風で竹が倒れ、道を塞ぐこともあり、土砂崩れの危険性もある。間伐が必要となっているが、高齢化もあり担い手不在の状況である。

竹林の整備、竹資材の農業への活用と竹を用いた伝統行事の創生による地域の魅力向上を目的に、竹灯籠まつりを地域の行事として開催。竹灯籠まつりの周知と子ども向けワークショップを兼ねて竹灯籠づくりワークショップ、竹灯籠まつりフォトコンテスト、農業資材への転用のため竹炭づくりワークショップをあわせて開催した。

② 事業の流れ等

本年度は、第二回目の開催となり、近隣の耕作放棄地を開墾して飲食店の出店ブースや催し物が行える竹の舞台の建設を進めていった。5 月末から耕作放棄地の開墾に取り組み、延べ 137 名のボランティアの方、NPO 法人彩の就労支援移行作業所の利用者と共に実施。

竹林の間伐、水路の工事、溝ほり、雑木の伐採を行っていった。



灯籠まつりの周知をかねて、子どもを対象に竹灯籠づくりワークショップを以下の日程で開催した。6/17、7/27、9/9、9/28、12/8。参加者は合計 41 名、ボランティア、スタッフ、講師を合わせて 58 名であった。内訳は下表を参照。



竹灯籠づくりワークショップ 参加者・来場者							
		参加者			ボランティア・スタッフ		
回数	日にち	子ども	大人	付き添い大人	ボランティア	スタッフ・講師	来場者合計
1	6/17	3	1	2	2	2	10
2	7/27	3	0	2	2	2	9
3	9/9	9	0	0	0	1	10
4	9/28	10	1	7	2	3	23
5	12/8	2	1	0	1	2	6
合計		27	3	11	7	10	58

10 月には整地が完了し、竹の舞台の建設も進み、福武教育文化振興財団からの教育文化活動助成を利用して竹の舞台を使って子ども向けの「大道芸・演劇ワークショップ」を開催することができた。

**R6年10月スコレーパークの整地、
竹の舞台建設が完了**



NPO 法人彩メンバー、ボランティアスタッフと協力し、間伐した竹を使用して竹灯籠の制作。11 月 9 日の竹灯籠まつりでは、およそ 3,200 本の竹灯籠を展示することができた



竹灯籠に使用できない端材、使用後の竹灯籠を農業用に活用するため、令和7年1月14日（火）に竹炭づくりワークショップを開催。参加者は大人4人、子ども13人、スタッフ4名、講師1名であった。できた竹炭を当法人で耕作している畑の土にすき込み、春作の畝を立てた。



令和7年2月15～16日と玉島市民交流センターにて、竹灯籠まつりフォトコンテスト展示会を開催。およそ50名の来場者を得た。



③ 成果・効果

本事業の成果、効果について、竹灯籠まつりの詳細な内容も踏まえて以下の形式で報告する。

1. イベントの評価指標

評価指標	評価方法	目標	実績
1. 来場者数	人数	1,000人	1,251人
2. 制作する竹灯籠	本数	3,000本	3,200本
3. 制作運営に関わるボランティア人数	人数	100人	220人 (開拓ボラ、当日ボラ、当日消防団員込み)
4. 整備する竹林や耕作放棄地の面積	平方メートル	4,000m ²	4,038m ²

2. イベントの目的

タイトル	倉敷穂井田竹灯籠まつり
実施の目的	(1)竹を用いた伝統行事の創生による地域の魅力向上

	(2) 荒廃した竹林の間伐・整備、竹の農業資材としての活用 (3) 祭りをきっかけとした関係人口の創出と地域住民との信頼関係の醸成
--	--

3. イベントの詳細

内容	(1) 竹林スコレー周辺の歩道(約 800m)とスコレーパーク(耕作放棄地を開墾した敷地約 3,000m ²)を中心に竹灯籠(3,000 本)を並べ展示を行う。※キャンドル(蝋燭)と LED ライトを併用、3 時間(17 時-20 時)点灯する。 (2) スコレーパークや古民家の庭で竹灯籠のアート作品の展示を行う (3) スコレーパーク、古民家の周りに出店(30 店舗)を配置する。 (4) スコレーパークの舞台でパンフルートの生演奏、大道芸のショーを行う (出演アーティスト:パンフルート奏者 今井勉 エラー! ハイパーリンクの参照に誤りがあります。 大道芸人チャーリー エラー! ハイパーリンクの参照に誤りがあります。)
ターゲット	岡山市や倉敷市、福山市など都市部住民と、倉敷市玉島地区住民
日時	2024/11/9 12 時から 20 時
場所	竹林のスコレー 倉敷市玉島陶 2970 周辺
宣伝方法	・SNS(Instagram,Facebook) ・公式サイト ・チラシ ・ポスター掲載 ・新聞広告 ・ラジオ出演
協賛企業 協賛店	焼肉朱里苑、ペガサス・キャンドル株式会社、さわき歯科医院、株式会社やまと(すし遊館)、平松竹細工店、タカボクシングフィットネス、株式会社カスケホーム、ひがしりハビリテーション・整形クリニック、まるみ麹本店、株式会社ニチイ車輛、菊池酒造株式会社、エヴァホール玉島
共催・後援団体	共催:備中県民局 後援:倉敷市、倉敷市教育委員会、玉島陶・服部地域まちづくり協議会、玉島商工会議所、玉島青年会議所、玉島ロータリークラブ、玉島ライオンズクラブ、倉敷西ライオンズクラブ、玉島テレビ放送株式会社、OHK 岡山放送、RNC 西日本放送
予算	約 230 万円(見積) → 227.6 万円 ※収支積算書参照

4. メディア掲載実績

日付	メディア名	詳細	URL
2024/8/2	山陽新聞	スコレーパーク開墾記事	-
2024/11/1	RSK ラジオ	いきいき備中ホットラジオ	
2024/11/2	山陽新聞	全5段広告	-
2024/11/7	FM くらしき	竹灯籠まつり告知	
2024/11/7	山陽新聞	都市圏版 竹灯籠まつり記事	-

5. 実施実績

計上できている参加者数は、1,111 名、お手伝い頂いたボランティアは 62 名、出店者 50 名、警備にあたった地元消防団 21 名、スタッフ 7 名と来場者総数は 1,251 名であった。(下記、表参照)。昨年の 2 日間開催した来場者総数を上回り、穂井田地区の地元住民の参加も増えていた。来場者からは、「会場全体が自然と調和しており、美しい空間だった」、「たくさんの竹灯籠作品やキャンドルの展示が魅力的だった」、「自然食や地元の美味しい食材が感動的だった」、「秘密基地や弓矢作りなど、子供たちが初めて出会った友達と自由に遊んでいた。」といった感想をいただくことができた。

令和6年11月9日開催 第2回 倉敷穂井田竹灯籠まつり

参加者合計 1,111名、ボランティア
62名、スタッフ7名、出店者 50名
消防団 21名、来場者総数 1,251名



	合計	目標	達成率
来場者数	1111	1000	111%
スタッフ	7	-	-
ボランティア	62	40-	155%
警備にあたった地域の消防団	21	-	-
出店者	50	30	160%
合計人数	1251	-	-



古民家・誘導ボランティアスタ



出店者の様子

5. マルシェや大道芸の様子

第2回竹灯籠まつり マルシェや大道芸の様子



今回、マルシェと大道芸のショーを取り入れ来場者の評判も良く子どもたちは最後のシャボン玉ショーで大いに盛り上がっていた。来場者が予想以上に多かったこともあり駐車場が予想以上に混雑し、渋滞が起きてしまったことが反省される。また、ステージでのショーは、来場者が滞留することにもつながるためプログラムについても今後検討していきたい。

6. 医療ケアを必要とする児童とその家族も参加

第2回竹灯籠まつり 医療ケア児も参加、 人の力と心意気で障害を乗り越えられました



環太平洋大学サッカー部の方が
駕籠を担ぐのを担当してくれました



寝たきりの子ども車椅子の
入れない山道を
駕籠で周遊できました



祭りの屋台で買った食べ物をミキサー食
にして胃ろうへ注入。家族みんなで同じ
食事ができて喜ばれていました。

第2回竹灯籠まつりでは、普段車椅子やバギーなどで生活している医療ケア児も参加してもらうことができた。つながりのある福祉施設より、医療ケア児のご家族が、夜間の外出もなかなかできずお祭りなどの行事に参加したことがないという話を聞き、その受け入れをできるように企画。

竹灯籠を展示している山道は、傾斜がきつく舗装されていない場所も通るため車椅子やバギーの利用は難しい。そのため、竹で駕籠を制作し、医療ケア児は駕籠に乗りボランティアの学生さんが駕籠を担いで順路を回ることができた。屋台で買った食べ物をミキサー食にして家族と一緒に食べられたのも大変喜ばれていた。

きっかけとなった福祉施設の代表からは、「例のない取り組みであり医療ケア児の福祉業界に革命が起きたぐらいの衝撃」、と言われていた。障害のある人やその家族も祭りなどの行事に参加できるように今後も継続していきたいと考えている。

ご参加いただいた医療ケア児のご家族の声

[nonbiri2_Daichi](#) instagram より



- だいちの学校でびっくりな出来事が...

<https://www.instagram.com/p/DCb2TUazLyv/>



- 竹灯籠まつりへ行ってきたよ

<https://www.instagram.com/p/DCLUZteJ98S/>



7. まとめ

昨年からの変更点としてマルシェと大道芸のショーを取り入れた。来場者の評判も良く子どもたちは最後のシャボン玉ショーで大いに盛り上がっていた。事前予約なしの当日の来場者が予想以上に多かったこと、警備を依頼していた警備会社スタッフの不備もあり駐車場が混雑し、渋滞を引き起こし近隣の方にご迷惑をかけてしまったことが反省される。

事業に後援いただいた地域のまちづくり協議会の会長から、穂井田の関係人口を増やしていることへのお礼や、次回開催するときは小学校の駐車場も使わせてもらうようにしよう、とご提案を頂いた。

普段は人気の少ない田舎の地域に目にすることのない大人数の人たちが訪れたことで、地域に住む方々も喜ばれており、成功を祝う声や来年の開催を願う声を多数いただくことができた。穂井田地区は農村であり夜は明かりが乏しく暗く、その環境の中で柔らかな光が広がる竹灯籠の展示は、灯りがより一層目に映えていた。また、坂の傾斜がきつい道や凸凹した農道があるが、地域の特性を活かした順路を設定して、竹灯籠の展示が行えた。暗い道に関しては、危険のないようダウンライトや間接照明を増やす、誘導員を増やすなどして転倒のリスクを排除しより安全に運営できるように注意していく。

次年度は、上記改善点を踏まえつつ、より多くの方々を巻き込み協力し、一体感のある祭りとして継続できるように計画していく。

8. 関連写真



焚き火で BBQ&焼きマシュマ



光る風船を飛ばそ



入口からみたスコレーパ



光るジャングルジムと竹灯籠

④ 今後の課題・展開

県民局の助成事業として 2 年が経過し地域行事として認知が進んでいる。来年度に実施できるかどうか、継続した行事になり得るか試されるところである。優先課題の第一に予算獲得、第二に開催規模に適したロジスティック（交通・誘導・動線）の確立が挙げられる。

県民局からの助成がなくなるため、何より予算の確保が必要である。また、今年度の竹灯籠まつりでは、来場者が予想以上に多く、交通渋滞を起こしてしまった点が大いに反省される。開催規模に応じた交通手段、駐車場、警備、誘導人員が必要となる。



現在、岡山の企業である両備ホールディングス株式会社が募集しているリョービ・ワンダフル・プロジェクトにエントリー中であり、一次審査の結果を待っている段階である。そのプロジェクトに参加できれば、リョービホールディングスとの協働事業として、両備が行なっている事業との連携が行え、観光や交通、両備ストアやまちづくり部門との協働によって、そのリソースを提供いただけることになる。

今回、プロジェクトにエントリーするにあたり、県民局の助成事業として目的にしていた(1)竹を用いた伝統行事の創生による地域の魅力向上 (2) 荒廃した竹林の間伐・整備、竹の農業資材としての活用 (3) 祭りをきっかけとした関係人口の創出と地域住民との信頼関係の醸成、に加えて、(4) 「医療ケア児や障がいを持つ子どもとその家族の社会的孤立の解消」 を目的にして社会課題の解決を目指していく。

今年度の竹灯籠まつりでは、普段車椅子やバギーなどで生活している医療ケア児も参加してもらうことができた。竹で駕籠を制作し、医療ケア児は駕籠に乗りボランティアの学生さんが駕籠を担いで順路を回るプロセスを来場者にも周知し、催物として開催。その結果として、医療ケアを必要とする児童のご家族から、「初めて主役になれた」というご感想もいただいた。

こういった経験から、祭りや行事において、医療ケアのある児童が駕籠に乗って参加することは、健常者と障がい者が関わり相互の理解を進める貴重なきっかけになると同時に、竹灯籠まつりだけではなく全国の祭りや行事への展開も行えるモデルになり得ると考えている。倉敷穂井田竹灯籠まつりをそのモデルケースとして、障害のある子、医療ケアを必要とする子どもとそのご家族が、祭りに参加する文化を広げていけるように進めていけるように取り組む。

リョービ・ワンダフル・プロジェクトに採用されない場合は、初夏にクラウドファンディングを行い開催に必要となる費用 200 万円の調達を目指す。

⑤ 県民局との連携による効果

県民局との連携によって、倉敷市の後援もとれ増原公園駐車場を借りることができ、その信頼性によって企業協賛の取得にもつながった。また、県民局の広報枠として山陽新聞、RSK ラジオ出演があり、行事の周知が大きく広がった。その他、まつり当日の運営について、担当課の方より適切なアドバイスをいただき、来場者受付などをスムーズに行えた。

4 参考事項・資料

- ・写真（データでも提出すること）本文中に掲載
- ・当日資料
- ・竹灯籠まつりの意義を周知する案内文

倉敷穂井田竹灯籠まつりの継続にご協力いただけませんか？

今年の夏、お米がスーパーから消えました。農水省の統計では、日本の食料自給率は38%、農業に使用するガソリンや種、肥料の輸入のことも考えると実際はもっと低いと言われております。

また、東京や関西圏など都市部に人（若者）が出ていって、地域の人口がどんどん減っています。都市部には選べる仕事があり、娯楽があり、より便利な暮らしができます。

しかし、雇用の非正規化、転職機会の増加など、選択肢が増え、利便性が高いがゆえに関係性が希薄化し、表面的な付き合いしかできず、やりがい・生きがいの乏しい生活になってしまっています。そういった生活は、自身の存在すら感じられにくくしていきます。あるはずの居場所すらも失われ、孤立を深めてしまうのではないのでしょうか。

日本人の主食であるお米を作り、野菜を作り、家畜を飼って卵や肉を提供し、人々の暮らしを支えているのは、紛れもなく田舎の農村です。田んぼの水源を共にし、同じ風景を見ながら季節の移ろいを感じる。そこには、リアルなつながりがあり、本来の豊かな暮らしがあります。

農村こそが日本の未来です。

今年2年目となる倉敷穂井田竹灯籠まつりは、そんな農村の価値、素晴らしさを再認識するための行事です。過疎化、高齢化が進む農村で担い手が不在になっている放置竹林の整備、そしてその間伐した竹を用いた竹灯籠を制作して展示するお祭りです。

お祭りの後の竹灯籠は竹炭にして農地にすき込み土を肥やしていきます。人が暮らしやすく心地よい環境を取り戻し、山と畑の自然の循環、人のつながりと地域の活性化を目的に開催しています。

昨年と今年、備中県民局の助成金を原資として開催していますが、来年から助成がなくなるため、継続した開催が危ぶまれています。必要となるのは資金と人手です。

開催予算として、およそ230万円が必要でした。また、企画・運営、間伐材の切り出し、製材、竹灯籠の製作、祭りの準備などでたくさんの人手を必要としています。

来年からは、お祭り継続のため、「倉敷穂井田竹灯籠まつり実行委員会」を組織して、思いや志のある方に企画・運営、準備から関わっていただきたいと考えております。

出資や協賛、寄付で協力できる、企画・運営、準備など実行委員会に参加したい、ボランティアとして手伝いたいなど、来年度の竹灯籠まつりの開催にご協力いただける方は右下のQRコードから教えてください。

農村の輝きをさらに増し、豊かな暮らしを一緒に広げていきましょう。



・医療ケア児の参加についてのお知らせ

今回の竹灯籠まつりには、医療ケアを必要としている児童と
そのご家族も参加しています

医療ケアが必要な方や手足が動かしにくく車いすに乗られて
いる方々は、家から出かける事のハードルが高い現状で
す。

医療ケアには、鼻や気管の吸引やお腹にご飯を注入をし
たりします。オムツ交換も多目的トイレでも体のサイズに
対応していないなど、気軽にお出かけできる環境ではあり
ません。

家族全員での旅行やイベント・行事などの参加が何年も
出来ない事もあります。

ご参加いただいた皆様に現状を知っていただき、世の中
にある様々なバリアを人の手で解消できる世界が作れたら
と思っています。どうぞよろしくお願いします。

・竹灯籠まつりアンケート用紙

竹灯籠まつり来場者アンケート

下の QR コードを読み取ってスマホからも送れます。
より良い行事にしていけるためにご協力ください。よろしくお願いします。



倉敷穂井田竹灯籠まつり来場者アンケート

あてはまるものに ✓ および記入してください。

●お住まいの地域 穂井田にお住まいの方はこちら → ☐ 穂井田
倉敷市 (☐ 倉敷、☐ 玉島、☐ 真備、☐ 船穂、☐ 水島、☐ 茶屋町、☐ 庄、☐ 児島)
他の市町村 (☐ 岡山市、☐ 総社市、☐ 玉野市、☐ 津山市、☐ 井原市、☐ 笠岡市)
☐ その他 () 市町村名 ☐ 県外 () 都道府県名

●性別 ☐ 男性 ☐ 女性 ●何人で来られましたか？
() 人

●年代
☐ 20 歳未満、☐ 20 代、☐ 30 代、☐ 40 代、☐ 50 代、☐ 60 代、☐ 70 代以上

●倉敷穂井田竹灯籠まつりを何で知りましたか？

あてはまるものすべてに✓をしてください。

☐ テレビ、☐ 新聞、☐ ラジオ、☐ 公式サイト及びインスタグラム、
☐ facebook、☐ 施設等のポスター、☐ チラシ、☐ 友人・知人などの口コミ、
☐ その他 ()

●また倉敷穂井田竹灯籠まつりに参加したいですか？ 1-5 で教えてください。
(参加したくない ← ☐ 1、☐ 2、☐ 3、☐ 4、☐ 5 → ぜひ参加したい)

●その理由を教えてください

●本行事に対して、ご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

書ききれない場合は裏面をご利用ください。ご協力ありがとうございます

・竹灯籠まつりチラシ・リーフレット

倉敷穂井田

竹灯籠まつり

3000本の竹灯籠が夜道を彩る

11/9(土)12-20時 日中はマルシェを開催！
17時～竹灯籠に点灯します。

竹林のスコレー 岡山県倉敷市玉島陶2970
&スコレーパーク (倉敷市玉島 穂井田地区)

来場予約

来場者の安全確保と混雑回避のためご来場の方は右のQRコードから事前予約のご協力をお願いします。

Special Supporter

焼肉朱里苑
 SYURIEN

Pegasus candle
 素直な私でいられる時間。

さわき歯科医院
 歯科・小児歯科・矯正歯科・口腔外科
 倉敷市玉島地区 TEL.086-528-6618
 ホワイトニング好評受付中

生本まぐろと自然栽培米と味わう
すい造館
 日本寿司

ひがしりハビリテーション・
 整形クリニック

タカボクシング
 フィットネス

まるみ趣本店

倉敷市玉島地区
 カスケホーム

菊池酒造
 株式会社

エヴァホール
 玉島

特設駐車場 送迎あり

増原公園 南側(池側)
岡山県倉敷市玉島 陶3565-1

無料シャトルバスで会場まで送迎！

Story

倉敷穂井田竹灯籠まつり
開催に際して

竹灯籠まつりは、竹害の予防と森林保全、地域おこしを兼ねて全国で開催されている行事です。倉敷穂井田地区も、過疎化が進み、放置竹林が広がり整備が課題に。竹を間伐し、その竹を竹灯籠という芸術作品にしてたくさんの人で楽しむことで、竹林整備と地域おこしを同時に行っていきます。使用後の竹灯籠は燃やして竹炭にし、田畑の土を肥やすため再利用。毎年、山で生えてくる竹を田畑に運ぶことで、自然と共生する持続可能な社会を目指します。また、お祭りをきっかけに「地域の人が集まる」「他の地域へ出ていった子が帰ってくる」「外からやってくる人が増える」など地域の結束力が強まり、愛着を持つ人が増えることを願って開催します。ぜひ来場してお楽しみください。

主催

NPO法人こうのさと

無農薬・無化学肥料で育てた野菜を地域の妊婦さんにプレゼントしています。また、自然豊かな環境で子どもたちが、体験を通じて学ぶオルタナティブスクール「竹林のスコレー」を運営中。新しい命の誕生の祝福と、子どもたちが自然の中で遊び学べる「子どもの楽園」を目指しています。

こうのさとHP

<https://konosato.org>

竹林のスコレー

Instagram

AreaMap

会場案内

一周歩いて約30分の竹林の各所を竹灯籠で彩ります。

竹灯籠作品展示場所

スコレーパークとは？

30年以上使われていなかった耕作放棄地を間伐して、子どもたちが自然の中で伸び伸びと過ごせる「子どもの楽園」を建設中。土に触れられ、水や火を使え、虫を観察したり捕まえて育てる場所。竹を使った道具、野菜や果樹、花があり、山羊や羊、鶏などの動物と触れ合える場所を目指しています。開拓や整備、建設のお手伝いいただける方も募集しています。一緒に子どもの楽園をつくっていきませんか？

Live/Performance

12:00 開園	13:00-14:30 みんなの発表会 自分の「好き」や「ちょっと得意」をみんなで見せよう。 事前予約ページから発表の申込みもできます。詳細はページからチェック！	15:00-16:00 / 以降随時 今井勉ライブ パンフルート、歌、ギター、カホン等のパーカッション演奏。吉井川の竹で、20年前にパンフルートを自作し、楽器製作も演奏も独学で習得。全国から演奏や楽器製作の依頼も多数。演奏とは対称的な楽しい岡山弁トークも好評。	17:00 点灯式	18:00-18:20 / 19:00-19:20 大道芸人チャリリ	20:00 閉園
-------------	--	--	--------------	---------------------------------------	-------------

Food

 COFFEE BROS 自家焙煎珈琲、ホットチョコ	 Eggs 自然食品移動スーパーえん屋 自然食品全般(野菜、加工食品、菓子など)	 Ginger Diamond 生薑シロップ地、生薑加工品	 mon lapin バニラ、チーズケーキ	 pasion パウンドケーキ、スコーン
 和味美 wasabi 自然栽培おむすび、無添加おやつ、オーガニックドリンク	 イツココ ドライフルーツ、ナッツ、スパイス、おやつ等の取り扱い、飲み物の販売	 かなかな珈琲 オーガニック珈琲、紅茶、岡山・倉敷産red espresso(ルイボスティー)	 しいはし農園 無農薬天日干し、自家栽培米を使ったスパイスカレー	 ティーズクローバー スコーン、紅茶
 なかうらいてい乃舞 お汁粉	 ナッシュカリー こだわりカレー	 まさん屋 スライダーバーガー、ソルトポテト、SOLOスナックなど	 玉野ファーム 88 日本純粋鶏生卵、焼酎チキン焼酎	 Prairie du bijou ポルベ作り、アクセサリー販売
 焼肉朱里苑 日本ワインと日本酒	 Yummy 食のお手伝い Yummy おにぎり、だし巻き玉子、お味噌汁	 木のぼりCafe 玄米粉のノーボールクッキー、パウンドケーキ	 野人ファーム 自然派フライドポテト【アイノポテト】	 TURURI TOWN オリジナルグッズ販売、ミニアート作り

・アンケート結果

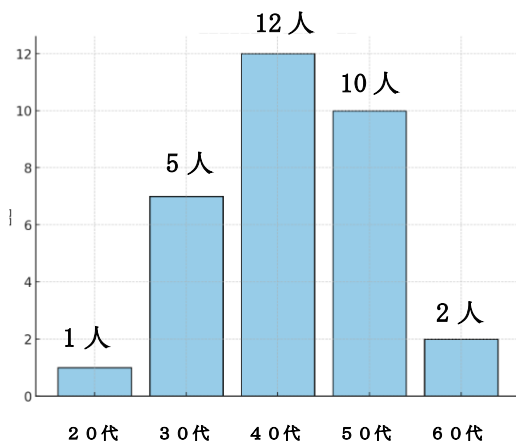
竹灯籠まつり 2024 年 開催アンケート

竹灯籠まつり来場者にウェブ上のフォームからアンケートをお願いした。内容は、性別、何人で来場したか、認知経路、また参加したいか（1-5段階）、ご感想、意見や改善点を自由記述で求めた。32名から回答があり、男性 8 名、女性 26 名であった。を以下に掲載する。来場者へのアンケートの周知が不足していたことが反省されるが、自由記述の文字数も多く、参加者の方の想いがこもっていた。

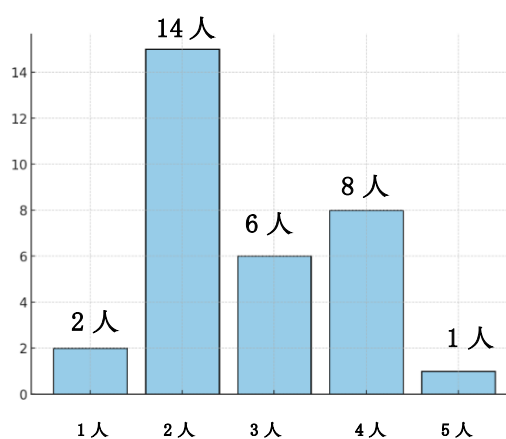
男女比：

- 女性: 26 名 (81%)
- 男性: 6 名 (19%)

年齢層：



何人で来場したか：

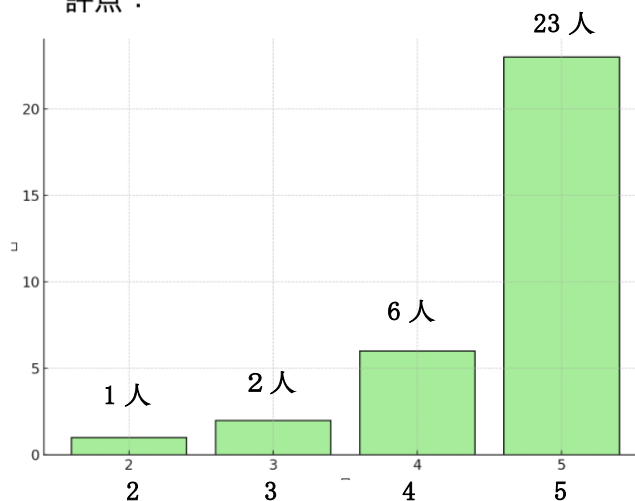


認知経路

情報源	件数	割合 (%)
チラシ	22	30.6
インスタグラム	14	19.4
友人	9	12.5
知人から	9	12.5
公式サイト	5	6.9
新聞	4	5.6
その他	4	5.6
施設等のポスター	2	2.8
テレビ	1	1.4
ラジオ	1	1.4
Facebook	1	1.4

評点：また参加したいですか？1-5 で教えて下さい。

評点：



感想

自由記述でいただいた感想をカテゴリーに分けて以下に記載する。

1. イベントの全体評価

- 地元、穂井田では今までにない、華やかで大きなイベント。穂井田を知ってもらうためにも必要なイベントだと思う。
 - 毎年進化しており、とても良い活動だと思う。来年も楽しみ。
 - 自然の谷間を上手く利用した素晴らしいイベントだった。
 - とても幻想的な竹灯籠の灯りに癒された。
 - 地元愛にあふれた素朴で温かい唯一無二の幸せな時間を過ごせた。
 - 他にはないお祭りだと感じた。
 - イベント企画自体が素晴らしく、竹灯籠の景色が幻想的だった。
-

2. 竹灯籠や会場の感想

- 竹灯籠の灯りがとても綺麗だった。
 - 自然の中で、竹灯籠の優しい光が心を癒してくれた。
 - 夕方からの竹灯籠が幻想的で癒された。
 - 会場全体が自然と調和しており、美しい空間だった。
 - たくさんの竹灯籠作品やキャンドルの展示が魅力的だった。
-

3. 出店・飲食に関する意見

- 出店の内容が魅力的で、丁寧に作られており素晴らしかった。
 - 屋台の食べ物が美味しく、種類も豊富だった。
 - 飲食スペースが十分にあり、点灯前の時間も楽しめた。
 - 自然食や地元の美味しい食材が感動的だった。
 - 子供が食べられる屋台が少なく、売り切れも多くて残念だった。
-

4. 家族・子供の体験

- 子供がマシュマロやチキンを焼く体験を楽しんでいた。
 - スーパーボールやトカゲのおもちゃで遊び、余韻に浸っていた。
 - 秘密基地や弓矢作りなど、子供たちが初めて出会った友達と自由に遊んでいた。
 - 親子で文化を楽しみ、人との関わりを深められた。
 - チャーリーさんのパフォーマンスが子供たちに好評だった。
 - 親子でのんびりと過ごせる良い機会になった。
 - 子供たちがイキイキと過ごせる雰囲気が素晴らしかった。
-

5. 医療的ケアや配慮について

- 医療的ケア児への配慮が行き届いており、安心して楽しめた。
 - おむつ交換場所の確保、ミキサー食の電源供給、竹籠や担架での案内が非常に助かった。
 - 夜のイベントで、医療ケア児が安心して参加できる環境が整っていた。
-

6. 改善点・課題

- 屋台の食べ物が売り切れてしまい、子供が食べられるものが少なかった。
 - どこでどんな出店があるのか分かりづらかった。
 - 駐車場の混雑がひどく、運転手はイベントに参加できなかった。
 - 渋滞が発生し、来年は駐車場を増やしてほしい。
 - 駐車場の渋滞が地域住民の生活にも影響を及ぼしていたのではないかと気になった。
 - 入場に時間がかかり、子供が空腹や喉の渇きで困っていた。
-

7. 特に印象に残ったポイント

- 焚き火を囲んでの交流が楽しかった。
 - パンプルートの生演奏でジブリの曲が流れ、会場が盛り上がった。
 - 大道芸に間に合わず残念だったが、次回もぜひ見たい。
 - 荒れた竹林を開墾し、美しい景色を作り出していたことに感動した。
 - 初めて出会った子供たちが仲良く遊び、子供らしい時間を過ごしていた。
-

本行事に対して、ご意見・ご要望

1. イベント全体の感想

- 主催者の開催趣旨に賛同する。応援したい。
 - 準備や片付けに多くの人に関わり、感謝の気持ちが大きい。
 - 「竹灯籠まつり」を続けて開催してほしい。
 - スコレーパークの魅力を子どもにも伝えられ、感動した。
 - 地域の魅力を伝える素晴らしいイベントだった。
 - 楽しめたので、次回も参加したい。
-

2. 駐車場・交通関連の課題

- 駐車場がたくさん空いているのに、誘導員が少なく、スムーズに案内できていなかった。
 - 駐車場での渋滞がひどく、1～2 時間の待機が必要だった。
 - シャトルバスが機能していなかったため、小さい子どもを連れて歩くのが大変だった。
 - 駐車場が遠くてもよいので、シャトルバスが円滑に運行できる工夫が必要だと感じた。
 - 駐車場に関する事前の SNS での情報発信やルート案内が必要。
 - 駐車場の分散や、入場制限の導入が検討されるべきではないか。
-

3. 安全対策

- 夜間、竹灯籠だけでは道が見えづらく、小さい子どもを連れて歩くのが怖かった。
 - ガタついた道や段差の多い箇所には明かりを増やすべきだと感じた。
 - 磐座付近の足元が不安定で、安全対策が必要だと感じた。
 - 公園のトイレ周辺が真っ暗で困った。投光器を設置すべき。
-

4. 運営の改善点

- 渋滞や駐車場問題の対策が必要。
 - 予約チケット制だったが、渋滞や混雑を避ける効果が見られず、予約の必要性が疑問だった。
 - チケットを持っている人が優先的にスムーズに入場できる仕組みが必要。
 - トイレが各箇所 1 個しかない状況は不便。増設が必要だと感じた。
 - ニワトリの餌販売は 15 時までなど、販売時間を明確にする必要がある。
 - 誘導員の増員や、駐車場区画の再設計を検討すべき。
-

5. プログラム・エンターテインメント

- 竹灯籠の優しい灯りに癒された。
 - 素晴らしいステージが用意されており、生演奏を増やしたり、落語を取り入れるのも良いと感じた。
 - 医療的ケア児向けの環境整備（トイレスペース、電源確保、籠屋や担架の提供）が大変ありがたかった。
 - 生演奏や竹灯籠のコラボが素晴らしく、多くの人に感動を与えた。
-

6. 家族・子どもの体験

- 子どもがイベントに参加し、家族全員で楽しむことができた。
 - 小さい子どもを連れての参加は駐車場や移動面で大変だったが、全体的には楽しめた。
 - 医療的ケア児が地域イベントに参加できたことで、地域全体での共生が感じられた。
-

7. その他の意見

- イベントが多くの人を引きつけ、地域の名物イベントになる可能性を感じた。
 - 地域住民への配慮が今後も重要だと感じた（通行や生活への影響など）。
 - 今日使ったお金が地域に循環していくと良いと感じた。
-

出店者アンケート

今回の竹灯籠まつりに出店いただいた出店者の方に、自由回答で感想と改善点や提案への回答を求めた。カテゴリーに分けて掲載する。

1. イベント全体の感想

- 最初から最後まで楽しむことができました。今後の発展に期待しています。
- 終始本当に素晴らしい空間と演出でした。子どもたちのキラキラした眼差しや会場の活気、お客さんの笑顔に感動しました。
- 今回の竹灯籠まつりを通して、同じ感覚の方々と繋がることができ、とても良い波動を吸収できました。
- 暖かな雰囲気の中でお客様も出店者も楽しそうで、素晴らしいイベントだと改めて感じました。
- ライトアップが幻想的で癒されました。とても素敵な空間でした。
- ぜんざいと甘酒を販売しました。好評で、2杯食べに来てくれた方もいて嬉しかったです。
- いろんなお客さまから興味を持っていただき、実りある販売ができました。

2. 運営への感謝と配慮

- 企画から準備、当日の運営、片付けまで、本当にお疲れ様でした。
- 発電機の排気の件でご配慮ありがとうございました。
- 快く迎えてくださり、心から感謝しています。
- 準備や片付けが大変だったと思いますが、来年もよろしくお願いします。
- 楽しく過ごさせていただきました。本当にありがとうございました。
- 今回、本当に楽しく出店させていただきました。

3. 改善点・提案

- 出店者の撤収や中央の木で作られた机や椅子は、時間を決めて撤去するとスムーズだと思います。
- 8時間の開催時間は少し長いと感じました。開始時間を遅らせるなどで調整いただけると嬉しいです。
- 斜面やぬかるみがあり、お客様が机にぶつかったりディスプレイが倒れることがありました。事前に地形の情報を共有いただけるとありがたいです。
- 少し平坦な場所が多いとさらに良いと感じました。

運営スタッフアンケート

出店者アンケートと同じ形式で、運営スタッフにも自由回答で感想と改善点や提案への回答を求めた。カテゴリーに分けて掲載する。

機材・物品関連

- **発電機の取り口不足**
 - 発電機のコンセントが2口しかなく、イルミネーションや照明用の取り口が不足していた。
- **モバイルバッテリー不足**
 - カゴ用のモバイルバッテリーを計算に入れていなかった。容量不足で19時30分ごろに切れるトラブルが発生した。予備を用意しておく必要があった。
- **照明用コードリール不足、養生不足**
 - 舞台やジャングルジム、作品照明用のコードリールが足りなかった。設置が遅れる場面があった。
- **コードリールの養生不足**

- 養生が間に合わず、コードが剥き出しになっていたため、引っかかる危険があった。
 - **簡易トイレの水準備の遅れ**
 - 簡易トイレの水を前日に準備しておくべきだったが、当日に対応することになった。
 - **トイレの電気・トイレトーパー不足**
 - 増原公園のトイレの電気が点灯しなかった。管理事務所への事前依頼が必要だった。また、トイレトーパーの補充が間に合わず、スタッフが自転車で補充することになった。
-

順路・誘導

- **順路の逆走**
 - 大岩方面に進む人が順路を逆走していた。「道が暗い」という声もあり、出店ブースをスタート地点にする新たな順路案が必要だった。
 - **会場地図・誘導看板の不足**
 - 会場マップや順路を示す看板が不足しており、来場者が迷う場面があった。
 - 古民家の場所が分からず迷う来場者がいた。詳細な地図の事前配布や現地での目立つ案内板設置が必要だった。
 - 作業小屋から大岩間の誘導は少人数で対応していたが、3～4 人の配置が望ましかった。
 - スコレーと増原公園の位置関係がわかる詳細な地図が事前配布されていなかった。
-

ボランティア関連

- **事前説明、役割分担**
 - 事前の集まりを 2 回スコレーで開催したが参加していない人への説明が足りなかった。Zoom を利用した事前説明会を実施することで、当日の混乱を軽減できた可能性がある。
 - 開催後に加わるボランティアの役割分担が曖昧で、混乱が生じていた。
 - **ボランティア用テントの設置**
 - スコパ受付近くにボランティア用のテントを設置することで、休憩や食事のスペースを確保すればよかった。
 - 開催後に加わるボランティアの受け入れ、役割分担、物品の貸出もしやすくなる。
 - **IPU 学生と activo 応募者の協力**
 - IPU サッカー部 12 名や activo からの応募者 2 名がイベント運営を大きくサポートしていた。
-

飲食・出店

- **販売状況**
 - 飲食は好調だったが、物販は売り上げで苦戦する場面が見られた。

- **キッチン使用制限の必要性**
 - 出店者からキッチン利用の依頼が 3 件あった。原則、使用できないことを事前に伝えておくといふ。
-

イベント運営

- **竹の廃棄作業の遅れ**
 - 会場となるスコレーパークの竹の廃棄作業がギリギリになり当日の運営準備に充てる時間がとれなかった。
 - **本部テントでの物品管理不足**
 - 必要な物品(ガソリンなど)が不足する場面があった。受付に物品を集めておく。
 - **タイムスケジュールと全体打ち合わせ不足**
 - 全体の打ち合わせ時間が決まっておらず、当日に混乱が生じていた。10 時頃、15 時頃に全スタッフが集まってのミーティングがあってもよかった。
 - **スコパ竹灯籠準備の遅れ**
 - 竹灯籠の展示準備やイルミネーションが前日から当日にかけて行われており、余裕を持ったスケジュールが必要だった。
 - **来場者滞留対策**
 - 出店者数の増加や、ショーの開催で来場者が滞留し、駐車場のキャパを超える原因になった。BGM 的な催物にして、観客がいつ来ても楽しめる形にするプランが必要だった。最後まで残る必要がないプログラムにすることで、滞留を防げた可能性がある。
 - **竹灯籠点灯時の危険箇所対策不足**
 - 凹凸のある道が暗く、来場者が躓く場面があった。照明や整備が必要だった。
 - **竹灯籠の LED ライト配置遅れ**
 - 大岩の展示が当日になったことで、軽トラでの輸送中に倒れるトラブルが発生した。
 - **アンケート回収箱や寄付箱の設置忘れ**
 - アンケート回収箱や寄付箱を設置できていなかった。
-

来場者対応

- **駐車場混雑と予約者対応不足**
 - 駐車場の混雑により、予約していた来場者が駐車できず帰る事態が発生していた。駐車場拡張や事前予約者専用枠の確保が必要だった
- **警備体制の課題**
 - 駐車場警備員の質にばらつきがあり、態度の悪い、また習熟度の低い警備員がいた。警備会社との事前打ち合わせが必要だった。また、入場者数を予想して警備員の増員や配置を考える必要があった。
- **トイレの手洗い場所不足**

- トイレ横に手洗い場を設置することで、来場者の利便性を向上させるべきだった。
 - **簡易トイレの補充・管理**
 - 簡易トイレの流す水やトイレトペーパーの事前準備が必要だった。
-

その他アイデア・提案

- **竹のリユースカップ導入**
 - ゴミ削減やお土産としての活用が期待できる。
 - **ステージのネーミングライツや広告案**
 - スポンサー名を入れることで収益を上げる案があった。
 - **イベント会場の集中**
 - スコパに集中するのもあり。
 - **子どもの遊び場や案内強化**
 - 竹楽器の自由遊びや子ども向けの注意看板を設置するべきだった。
 - **来場時間分散案**
 - 催し物やライブに関しては、BGM 的なものにしていつ来ても楽しめる内容、最後まで残っても見なくても良いような内容にする工夫がいる。
-

感想・ポジティブフィードバック

- 鶏の餌やり体験が非日常的で良かった。
 - 竹灯籠の幻想的な雰囲気が多くの来場者に好評だった。
 - スタッフやボランティアが連携してスムーズな運営を支えていた。
 - 医療ケア児と学生の交流が非常に意義深い取り組みだった。
 - チャーリーさんによるシャボン玉と竹灯籠のコラボレーションが来場者から好評だった。
 - 医療ケア児と IPU 学生の組み合わせが効果的で、学生にとっても障害や必要な医療ケアについて良い学ぶ機会となった。
-

倉敷穂井田竹灯籠まつり来場者アンケート

見本

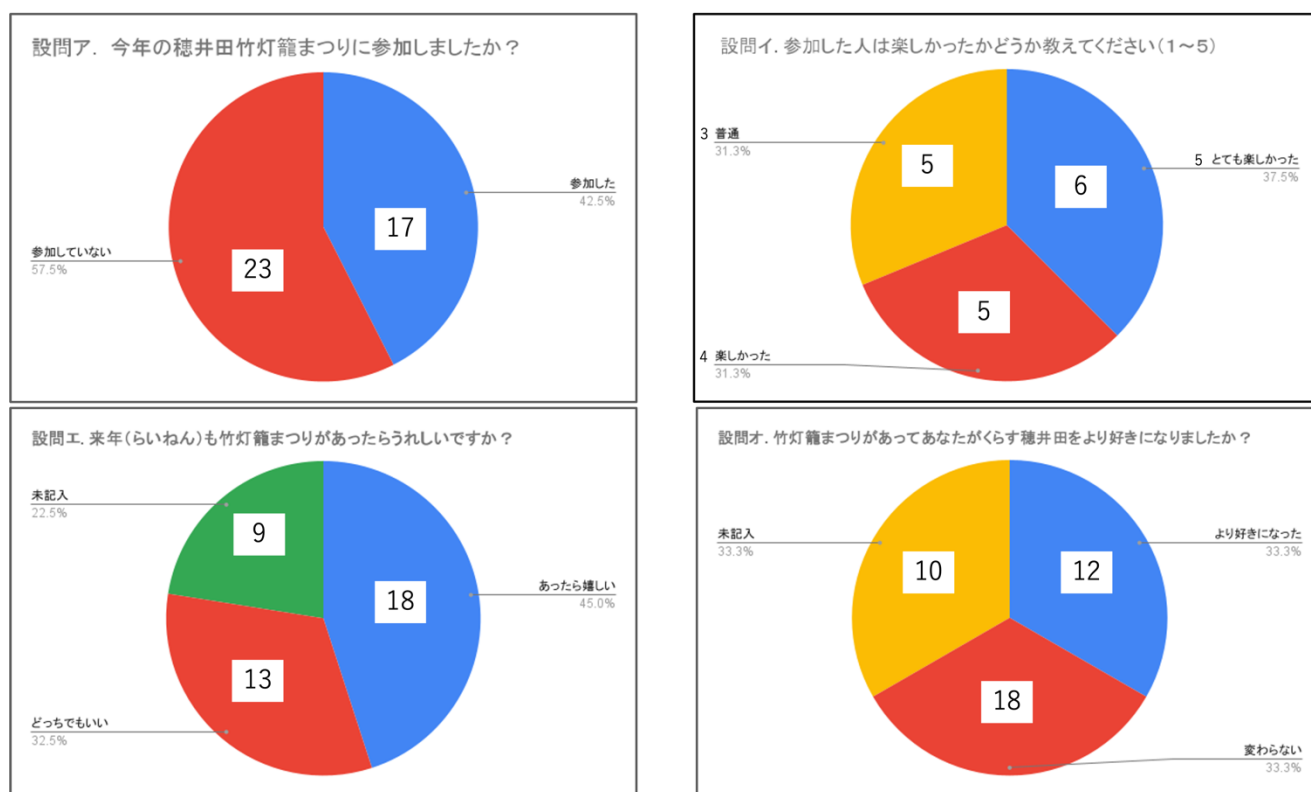
竹灯籠まつりにご来場いただきありがとうございます。より良い行事にしていけるためにアンケートのご協力をよろしくお願いします。	
お住まいの地域 必須	<input type="checkbox"/> 穂井田 <input type="checkbox"/> 倉敷 <input type="checkbox"/> 玉島 <input type="checkbox"/> 真備 <input type="checkbox"/> 船穂 <input type="checkbox"/> 水島 <input type="checkbox"/> 茶屋町 <input type="checkbox"/> 庄 <input type="checkbox"/> 児島 <input type="checkbox"/> 岡山市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 井原市 <input type="checkbox"/> 笠岡市 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 県外
その他、県外の方	<div></div> <p>上記の質問でその他、県外の方はお住まいの地域を教えてください。</p>
性別 必須	<input type="radio"/> 男性 <input type="radio"/> 女性
年代 必須	<div></div>
何人で来られましたか？ 必須	<div></div>
倉敷穂井田竹灯籠まつりを 何で知りましたか？ 必須	<input type="checkbox"/> テレビ <input type="checkbox"/> 新聞 <input type="checkbox"/> ラジオ <input type="checkbox"/> 公式サイト <input type="checkbox"/> インスタグラム <input type="checkbox"/> Facebook <input type="checkbox"/> 施設等のポスター <input type="checkbox"/> チラシ <input type="checkbox"/> 友人・知人から <input type="checkbox"/> その他 <p>当てはまるもの全てにチェックをして下さい。</p>
その他	<div></div> <p>その他にチェックされた方は、その内容を教えてください</p>
また参加したいですか？ 1-5で教えてください。 必須	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5 <p>参加したくない ← 1、2、3、4、5 → ぜひ参加したい</p>
その理由を教えてください。	<div></div>
本行事に対して、ご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。	<div></div>

穂井田小学校児童アンケート

地域の子どもたちの参加状況や満足度の確認と子どもからの意見を得るため穂井田小学校の校長先生に依頼し、子どもたちにアンケートの協力をお願いした。全校生徒 41 名の中、40 件の回答を得ることができた。

質問内容は、参加の有無、参加した人が楽しかったかどうか、楽しかったのはどんなところか、来年もあったら嬉しいか、竹灯籠まつりの開催によってより地域を好きになったかどうか、を質問紙によって回答を得た。その結果を下の図とリストで掲載する。

竹灯籠まつり穂井田小学校児童アンケート結果



「どんなところが楽しかったですか？ また、もっと楽しくするアイデアなどあれば、自由に教えてください」という質問項目に関して、以下の回答をいただいた。

- みんなで一緒に声を合わせたりおもちゃ売りの件を買い友達と遊んだところ
- みんなで「ワッショイ」というのがとてもたのしかった
- 友達とまわれたから楽しかった
- 友達と一緒にみこしのリズムに合わせて「わっしょい」といったこと
- 友達と一緒に行ったから楽しかった。もう少し飲み物を増やしてほしい
- 上に道があってそれを 3 回以上上ったけどあきなかった。もう少し道のところを明るくする
- たかく風船を飛ばすところが楽しかった

- やぎにあえてたのしかった
- 駐車場を広くする、そうしないと来年客が来なくなるかも。まいごセンターを作る
- 駐車場を広くする、足元をもっときれいにする、竹に刺さらないようにする
- いろんな出店があつて楽しかった。遊具を増やしたら良いと思う
- 道路が渋滞していて車が進まず駐車場に着くまでに断念した。すごいにぎわいで驚いた。

見本

穂井田竹灯籠（たけどうろう）まつりアンケートのお願い

穂井田の地域にとって、竹灯籠まつりをより良い行事にするためにアンケートをお願いします。

ア. 今年の穂井田竹灯籠まつりに参加（さんか）しましたか？

☐ さんかしました ☐ さんかしていない

イ. 参加した人は楽しかったかどうか、1－5の番号（ばんごう）に○（まる）

をつけて教えてください。（1 たのしくない ～ 5 たのしい）

（1. たのしくなかった 2. あまりたのしくなかった

3. ふつう 4. たのしかった 5. とてもたのしかった）

ウ. 4. たのしかった、5. とてもたのしかったと答えた人に質問（しつもん）で

す、どんなところがたのしかったですか？ また、もっと楽しくするアイデ

アなどあれば、じゅうにおしえてください。

エ. 来年（らいねん）も竹灯籠まつりがあったらうれしいですか？

☐ あったらうれしい ☐ どっちでもいい ☐ なくていい

オ. 竹灯籠まつりがあってあなたがくらす穂井田をより好きになりましたか？

☐ より好きになった ☐ 変わらない

アンケートはこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。

NPO 法人こうのさと

060401 改正後様式